



マーモット村大阪

——世界のマーモットを守り、癒しと優しさを届ける保護拠点

マーモット村大阪は、西日本初のマーモット専門アニマルカフェであり、「触れない・見るだけ」の保護施設です。ここで暮らすのは、世界各地で虐待や医療放棄、命の危険があり、行き場を失ったマーモットたち。過酷な環境から救われた彼らが再び安心して過ごせるよう、温度 20～22℃の室温、グラム単位の食事、適度な運動、毎週の健康診断といった徹底したケアを行っています。施設の売上はすべて、マーモットたちの医療・食費・飼育費・施設維持費に充当。商業施設ではなく、「命を守り、伝える」ための場所です。その原点には、創業者・今井と監修者・ドクターマーモット、そしてヒマラヤマーモットたちとの物語があります。



01

MISSION

保護活動の原点

代表・今井がマーモットと出会ったのは SNS。そこで見たヒマラヤマーモットの穏やかな姿に心を奪われ、「いつかこの子に会いたい」と思うようになりました。マーモットについて深く知っていく中で、世界には虐待や放棄など、多くの不幸なマーモットが存在する現実を知ります。「もし私たちにできることがあるなら、救いたい。」その思いから、ドクターマーモットと共に保護活動が始まりました。

今井とドクターマーモットの信念はひとつ——

「いま目の前の子を幸せにできない者が、世界のマーモットを幸せにできるはずがない」

02

COOPERATION

世界に広がる保護のネットワーク

マーモット株式会社は現在、中国・オランダ・アメリカの協力企業と連携しています。

- 悪質ブリーダーの行政報告・通報
- 不適切環境からの個体引き取り
- 健康診断・医療ケアを経た保護・順応
- 日本行政が認める施設で飼育された適法個体のみを受け入れ



海外では食用飼育や過密飼育も少なくなく、外傷や疾患があれば「売り物にならない」と処分される現実があります。マーモット村にいる子の中には、足を失った子、病気を抱えていた子、人間を怖がっていた子もいます。いまでは皆、日向ぼっこをしたり、仲間と寄り添って眠ったり。ここで初めて「安心」を知りました。

ケアと暮らし

保護されたマーモットたちは、日本で約1ヶ月の順応期間を過ごします。

温度・湿度・食事・運動・日光のすべてを個体ごとに最適化し、毎週、提携動物病院で健康診断・血液検査・投薬管理を実施。臆病な子には専任スタッフが付き添い、信頼関係を築くまで待つ時間を大切にしています。**触れないのは冷たさではなく、愛のかたちです。**

カフェというかたちで守る

「保護施設」だけでは維持が難しい現実。そこで生まれたのが、「見るだけで癒やされ、支援につながる」新しい形——マーモットカフェです。来店者が感じた癒しや感動が、そのまま保護活動の支援になります。グッズやドリンクの売上は全額、マーモットたちの暮らしを守る費用に使われています。

癒し × 教育 × 共感

マーモット村は、「かわいい」だけでは終わらない場所です。

- ・ 保護前後のストーリーを展示で紹介
- ・ スタッフによる動物福祉ミニ解説
- ・ 子どもも理解できるパネル構成

「癒し」はマーモットの穏やかな行動そのものから、「教育」はその背景を知り、命への優しさを学ぶことから生まれます。触れなくても心はつながる。優しさは、距離の中で育まれる。

マーモット村が目指す未来

最終的な目標は、マーモットが自然の中で安心して生きられる環境づくり。天敵対策や越冬設備を整え、医療・研究・教育を一体化した大型保護施設を実現することです。そのために今は、小さな「癒し」を積み重ねながら、マーモットの存在を社会に広げています。

ひとりひとりの優しさが、世界を変える

マーモット村は、「かわいい」の裏側にある命の現実を、温かく伝える場所です。

ここで過ごす数分が、あなたにとっても“誰かを守るきっかけ”になるかもしれません。

今日もマーモットたちは、日差しの中でまろくなりながら、静かに幸せを教えてくれています。



よくある質問（Q&A）

Q どうして触れないんですか？

A マーモットはストレスに敏感な動物です。人が手を出さず、静かに見守ることで、自然体の仕草や安心した表情を見させてくれます。それが本当の癒しです。

Q 収益はどこに使われていますか？

A 施設の維持費・医療費・食費・飼育スタッフ人件費すべてに充てています。
利益目的の運営ではなく、保護の継続を第一にしています。

Q 海外のマーモットはどうやって救っているの？

A 提携パートナーが悪質ブリーダーを行政に報告したり、個体を引き取ったりしています。
日本への輸入は日本行政が認める施設（パートナー企業）にて、飼育・繁殖された個体のみ行っています。

Q マーモットを飼うことはできますか？

A マーモットの飼育条件を十分に満たしており、飼育審査を通過した方のみご案内しています。
1年以上の時間をかけて信頼を築く覚悟が必要です。

Q どんな子たちが暮らしているの？

A 足のない子、過去に怖い思いをした子、人懐っこい子などさまざまです。
今はみんな仲良く日向ぼっこをしています。それぞれに名前と物語があります。

Q どうすれば応援できますか？

A ご来店・グッズ購入・SNSでの拡散がそのまま保護支援になります。
また、マーモット村ではクリエイターとのコラボイベントも開催中です。
作品を通じてマーモットへの愛を広げることもできます。